

木更津市との継続的な地域パートナーシップ活動

ポルシェジャパン

ポルシェジャパン（フィリップ・フォン・ウィッツェンドルフ社長、東京都港区）は、千葉県木更津市との継続的な地域パートナーシップ活動を展開している。木更津市とは、ポルシェ・エクスペリエンスセンター（P.E.C）東京の開設にあたり2020年6月、「自然環境保全協定」を締結した。元の地形を生かした自然の保存、植生の回復、希少植物専用の湿性生物保全エリアを新たに設置するなど、一歩踏み込んだ環境への配慮を行うものとした。21年9月には、大規模災害時に人的支援や車両、物資等の協力をすべく災害協定を結ぶなど、広範に渡り連携を深めている。

同社では日本に根差す企業として、持続可能な日本社会の実現に貢献するCSR活動を推進。特に、若者が意欲と創造性を持ち、夢を叶え、日本の未来を担う人材へと成長することを重視する。プロジェクトの柱として「サステナビリティ」「コミュニティ活動」「若者サポート」を掲げ、活動を推進する。サステナビリティでは、環境保全、災害協定のほか、有機米学校給食プロジェクトを支援。コミュニティ活動ではランニングイベントの支援やネーミングライツによる「ポルシェ通り」の締結、22年5月から開始したふるさと納税返礼品がある。返礼品には体験型や施設まるごと1日貸し切りプランなどを設け、約1年半で800件以上の申し込み



はランニングイベントの支援やネーミングライツによる「ポルシェ通り」の締結、22年5月から開始したふるさと納税返礼品がある。返礼品には体験型や施設まるごと1日貸し切りプランなどを設け、約1年半で800件以上の申し込み

地域に根差した広範な支援活動展開

みがあった。若者サポートは、スカラシップ、ものづくりプロジェクト、カタリバ特別講演などを設定している。

同社では今後も、木更津市の地域活性化に貢献する活動を継続していく。

【受賞者コメント】

この度は輸入車として初めてCSR部門賞をいただき、誠に光栄に存じます。ポルシェが全世界で展開するビジョン「夢を追い続ける人のためのブランド」を行動指針に据え、2021年にオープンしたポルシェ・エクスペリエンスセンター東京が立地する千葉県木更津市を優先すべきコミュニティと位置づけ、さまざまな地域協業を推進してまいりました。今後も木更津市との連携を強め、企業市民としての社会的責任を果たしてまいります。

